



いなさ愛光園
みどりの郷通信
第105号

発行 社会福祉法人 聖隷福祉事業団
みどりの郷 いなさ愛光園
発行日 2021年4月1日
発行責任者 川合厚志
印刷所 アド・アール株式会社
〒431-2207 静岡県浜松市北区引佐町東黒田37-2
TEL 053-544-0781 FAX 053-544-0888

ショートステイ

短期間のお泊りができるサービスです。介護者の体調不良、旅行などの時にもお気軽にご利用ください。



ご夫婦で
パシャリ



皆様、素敵な
笑顔です♪

今年も愛光園に素敵なお内裏様とお雛様がみえられました



みんなで飾った
雛人形



2021年度 いなさ愛光園 事業計画

1998年4月に開設して25年目を迎える。開設当初の旧引佐町の総人口は15,000人を超えていたが、現在の総人口は13,000人（高齢化率：35.7%）を下回っている。高齢者人口（4,564人）が増加し、高齢者世帯、ひとり暮らし世帯数も増加している。自助共助で支えられてきたことが課題として突然に表出することも増加しているが、様々な課題に対して真摯な取り組みをしていきたい。引佐町の中山間地域を支え、地域において信頼されるサービスを提供するように運営してきたが、サービス提供エリアを拡大することで将来を見据えたサービス提供をしていく。在宅支援の拠点である「ケアセンターいなさ」との連携を強化して、相乗効果を上げることで地域での役割を担っていく。また、新型コロナウイルス感染症や大規模災害が発生する中で、「感染症や災害への対応力」を向上させる準備をしていきたい。今後も施設理念である「利用者の尊厳保持、一人ひとりの利用者・家族の思いに応えられるケアを実践する」を念頭に質の高いサービスを提供する。

【施設理念】

利用者の尊厳保持、一人ひとりの利用者・家族の思いに応えられるケアを実践する

【経営方針】

1. 充実した個別援助を提供するため、いなさ愛光園全体が濃密な連携を図る
2. 地域において信頼されるサービスを提供するため、職員資質の向上に努める

【年度事業目標・年度重点施策】

1. 利用者の尊厳を守り、生活の質の向上を目指した取り組みをする
2. 人材育成と働きやすい職場環境の整備をする
3. 質の高いサービスを提供するように努める
4. 安定した施設運営をする
5. 地域における公益的な取り組み



認知症対応型デイサービス
ほのぼののデイサービス

ほのぼののデイの
歴史あるお雛様



お雛様の衣装を着て記念撮影をしました



みんなで作った
お雛様

晴れた暖かい日は、愛光園の庭に咲いている河津桜を見に行きました



当デイサービスは少人数で落ち着いた環境で楽しめるデイサービスです。見学希望の方、ご連絡をお待ちしています。 担当：山下

編集後記

暖かい時期となりましたね。春の匂いも感じるようになりました。新年度も始まり、心機一転頑張ってます。今後とも、いなさ愛光園をよろしくお願い致します。(O)

掲載写真については、ご本人等の了承を得ています。

デイサービスセンター

ご利用希望の方、ご家族の方々の相談をお待ちしています。 担当：高瀬

デイサービスでは3月1日～3日の間、”ひなまつりビンゴ大会”や雛飾りの作品作りを行いました。

お内裏様とお雛様???

コロナ対策
忘れずに!



皆さんに大好評! 昼食



マグロ・しらす丼!

ジュースですよ!

ビンゴ大会では皆さんに
景品をプレゼント!

ソーシャル
ディスタンス?

ビンゴ!!

乾杯!!
白酒?



特養(入居)

ひな祭り

入居者の皆さんと職員と一緒にひな人形の飾りつけをしました。3月3日当日はおひな様の前で記念写真を撮りました。とても良い笑顔を見ることが出来ました。



桜が咲きました

今年も園内の遊歩道にきれいな河津桜が咲きました。入居者の皆さんにも見ていただき、和やかな雰囲気になっていました。



聖隷ケアプランセンターいなさ



いなさ愛光園の入居部門の職場長をしていましたが、この度2020年11月から聖隷ケアプランセンターいなさで働くこととなりました。入所系のサービスを中心に約20年間従事してきましたが、在宅系サービスについては、まだまだ不慣れなことが多く、日々勉強しながら業務に取り組んでおります。引佐町出身なので、馴染みのある地域で働けることをとてもうれしく思っております。最近健康のためにとウォーキングをはじめ、先日は子どもを連れて三岳山に登ってきました。その時は改めて引佐町は自然豊かな魅力のある町であることを実感しました。これからは、この地域で皆様が安心して過ごすためのお手伝いをさせていただきます。少しでも力になれるように努力していきたいと思っております。これから宜しくお願いします。



マスクを取ると
こんな顔です。
気軽にお声掛け
ください。

聖隷ケアプランセンター いなさ
松島 康敏 (まつしま やすとし)



三岳山に登ってきた時の
写真になります。
子どもは景色より山頂
で食べるお菓子在夢中
でした。

ほのぼののケアガーデン グループホーム

少しずつ暖かくなり入居者の皆さまとガーデンへ出る機会が多くなりました。畑はじゃが芋を植えたり、作業の後はガーデンでお茶を飲んだり、花もたくさん咲き、散歩にも出ました。これから畑作業が忙しくなる季節になります。外出は難しいご時世なので、ガーデンを大いに活用できればと考えています。



農作業の後のティータイムは
会話も大いにはずみます。



ごはんまりとした生活空間で、家庭のように暮らす
「もうひとつの家」です。いつでも遊びに来て下さい。
担当：村松